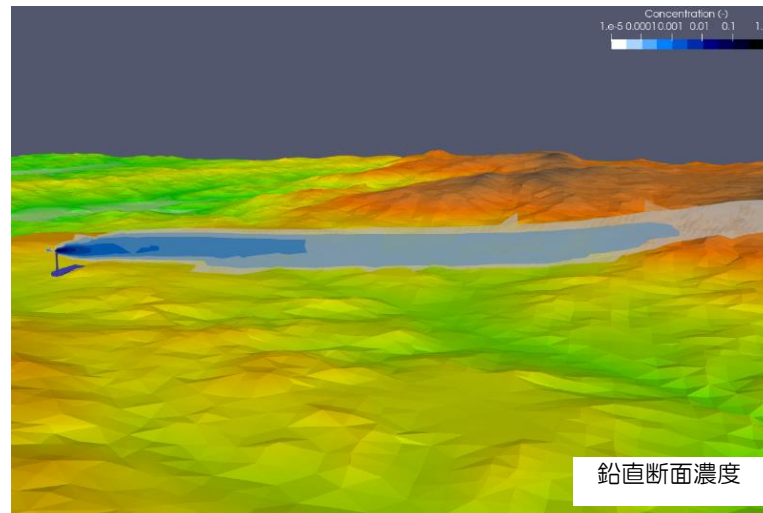
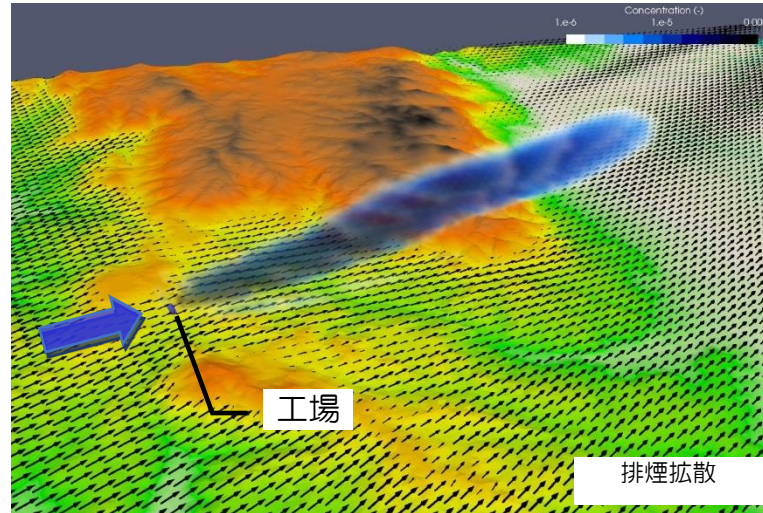


広域拡散解析

工場からの排煙拡散



適用事例

- 起伏のある広域での大気拡散影響評価
- 工場排煙など数km～数10kmの範囲を対象とした3次元拡散解析が可能
- 大気環境アセスメント、住民説明
- 煙突高さの検討、建物・地形改変による影響検討
- プルーム・パフモデルによる評価も可能

特徴

- 乱流モデルを用いた風速場
煙突・排出源周辺の地形・建物を高解像度でモデル化することにより、ダウンウォッシュ・ダウンドラフトを再現可能
- 温度拡散
排出ガス温度が高い場合、温度場も計算して浮力による上昇を考慮可能
- 大気拡散
排出源の濃度・速度（または流量）を設定して、濃度の移流拡散を計算。複数排出源も考慮可能